

# 関学スプリント三番勝負 第三戦 兼 キャンパスOツアー最終戦

## コース解説

2024/03/04

コースセッター 森創之介

横浜国立大学  
**名教自然**  
～駆け抜ける深青のときは～

# 挨拶

横国での大会開催は2019年5月以来と約5年ぶりの開催となりました。

このトレインは以前KOLC大会も開かれた屈指の難トレインです

階層構造もそこまでありませんが、横国のポテンシャルは無限大  
そこで日々たくさんの方々のコースを走ってきた、自分の2年間の経験を  
集約した、渾身のコースを組みました

楽しんでいただけたら幸いです

# コースプロフィール

横国そのものを堪能してもらうことをコンセプトとしました  
人工立禁を1つもおかず、横国の本来の難しさを引き出しました

今回はルートチョイスで悩むようなレッグを序盤から多く作り、  
リズムを作らせないことを意識しました。

後半はポスト位置を難しくして、爽快には走れつつも難易度を下  
げないことを意識しました。

全体として走れる区間も存在するので、スピードの緩急、スプリ  
ントのこなしで差がつくコースだと思っています。

# Lクラス

序盤、中盤のロングレック等でいかに差をつけられず、後半いかにスピードを出しつつミスをしないうか、スプリントを上手くこなせるかが勝利のカギだと言えます

L  $\triangle \rightarrow 1$



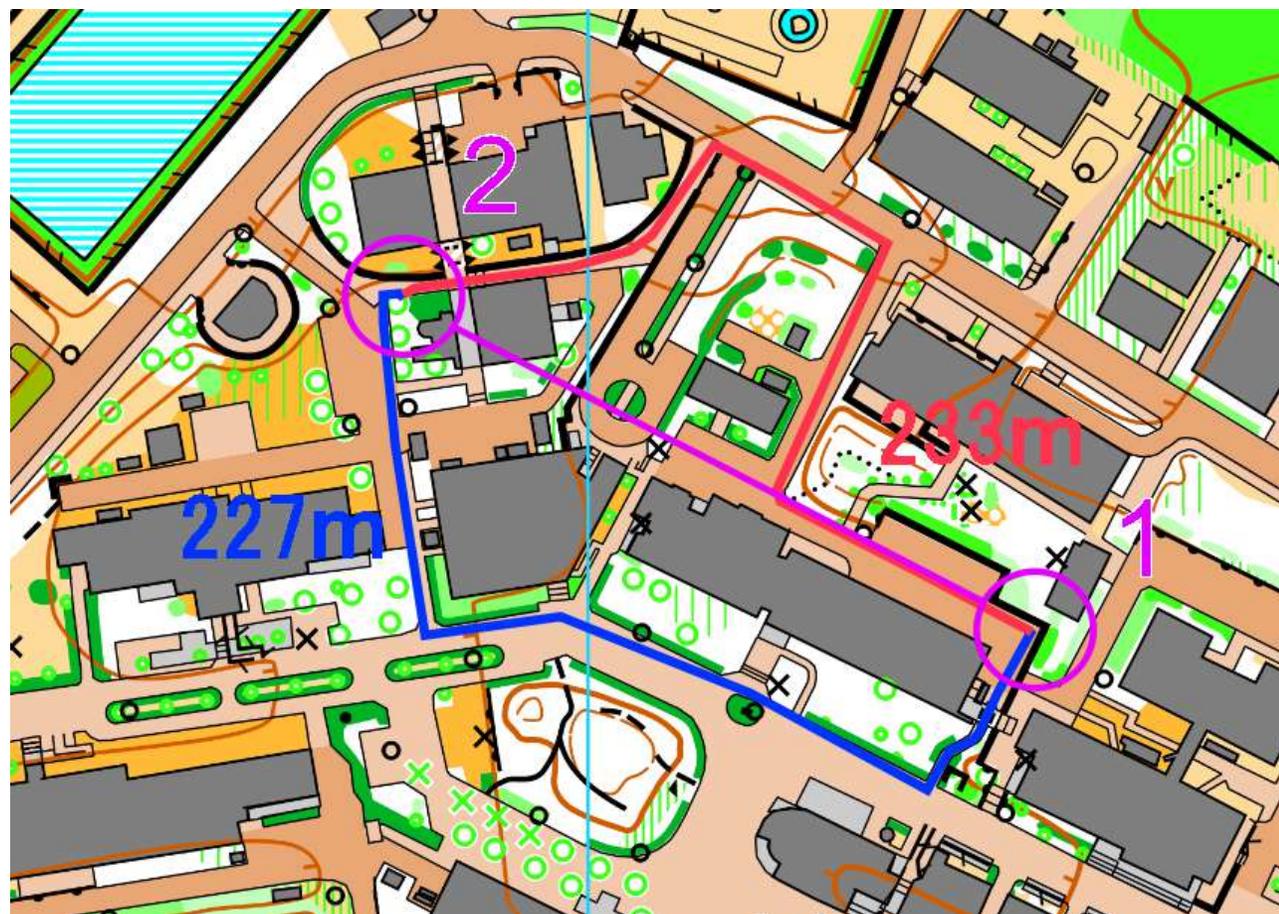
赤色がベストルート

この再序盤からいかにこの  
ルートが見えるかがカギ

見えたら勝ち、見えなかったら  
負けのレグとしました

緑、赤ルートの最後の階層構造  
が見えるかも難しいところ

L 1→2



続けて気の抜けないレグ

レグ線に脱出してしまうと右が見えがちですが、実は負けルート

青はナビゲーション負荷低いので尚更早そうですね

その代わりポスト位置は右ルートの方が見えやすい位置にしました

L 3→4

1つめのロングレグであり今回の勝負レグ

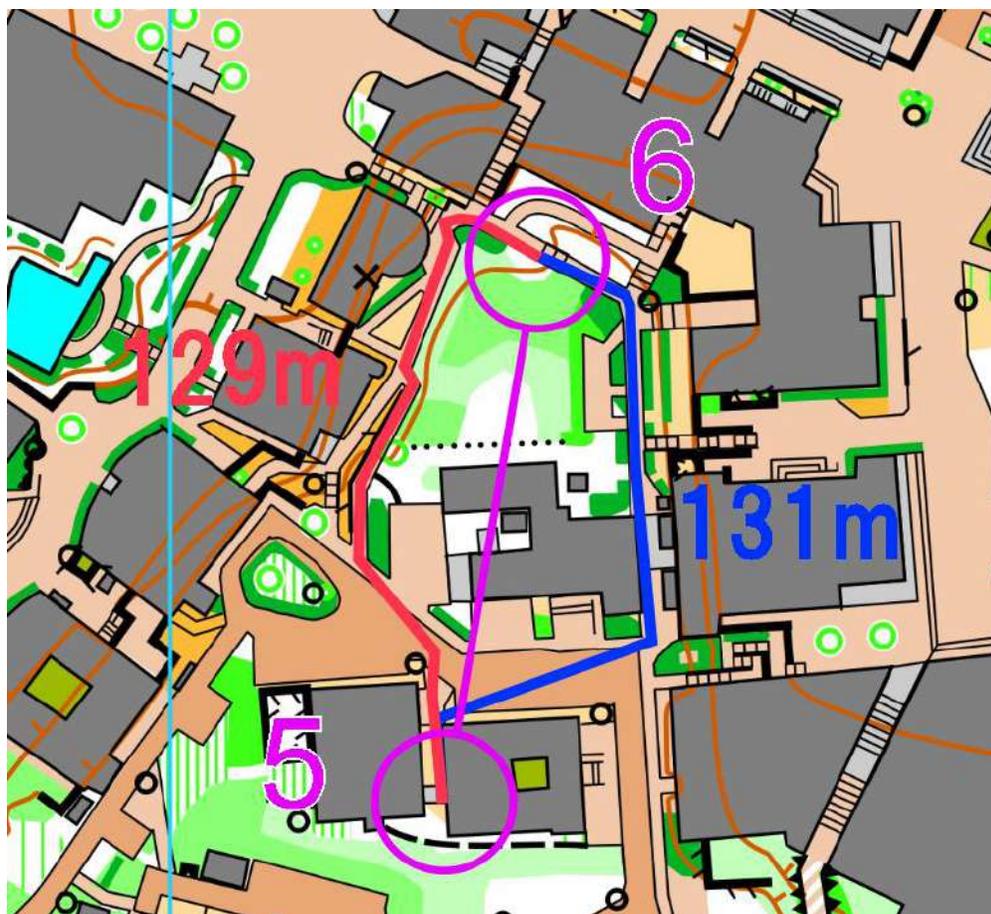
青は早いですが、森を突っ切るルートが見えるかどうか  
見えるためにも4→5は工夫しました

青以外ではほぼ誤差

早く決断をして、ナビもしつついかにスピードを出せるかというレグとしました



L 5→6



青の方が少し長いが、脱出方向も考えたら  
互角

ルート選択で性格が出そうですね

L 7→8

渾身の同距離ロングレッグ

ここでの差はスプリントのこなしの差  
ラップが見物ですね



L 9→10



青色ルートが見えるかがカギ

このレグは露骨に負けルートとなるように組みました

L 10→11



11ポは横国メンバーが知る人ぞ知るポスト位置

赤が最速想定ではありますが、鬼のメンタルを持った人は青色を最速にできるかもしれない

そういう意味でもう一つの勝負レグとも言える

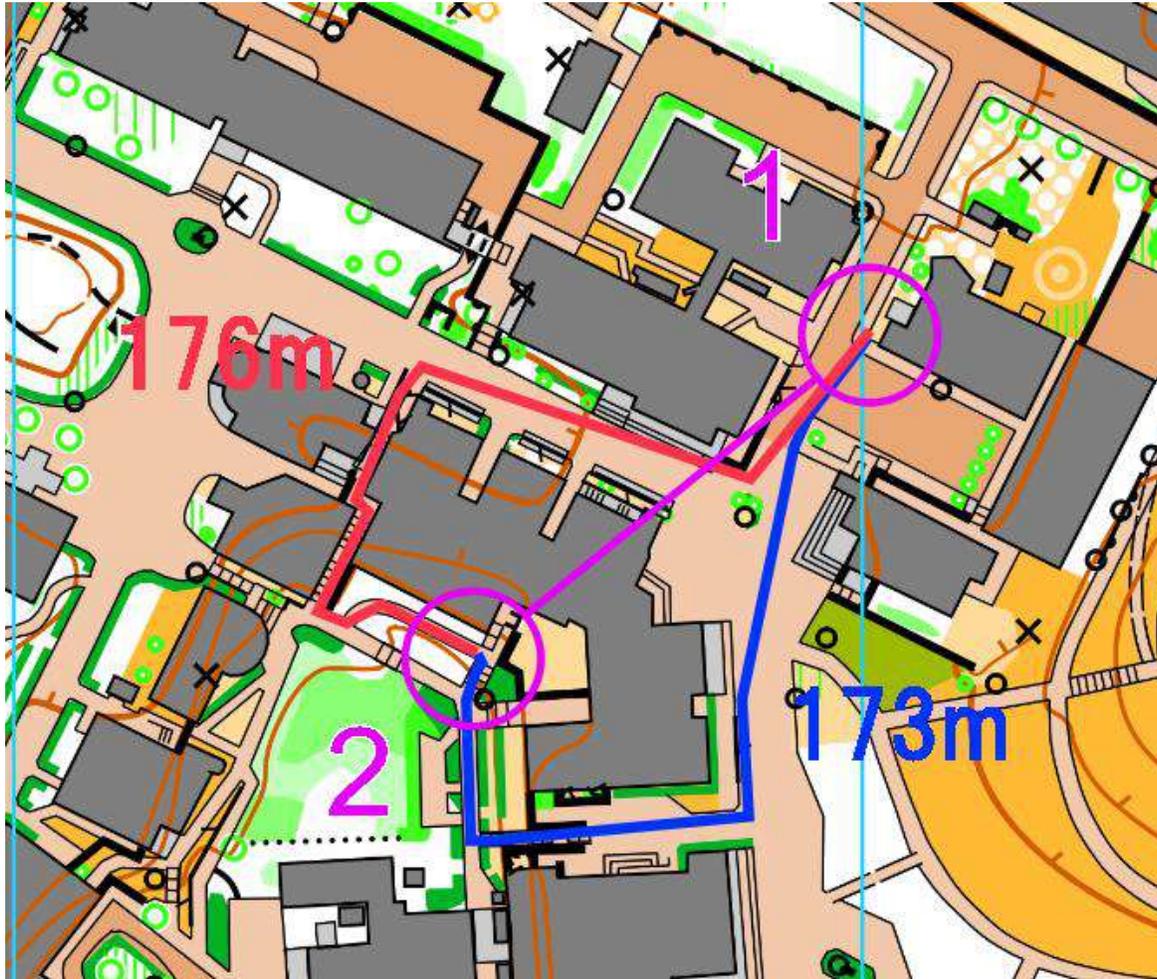
# extraクラス

Lクラスとはだいぶテイストを変えました

序盤からスピードは出せつつも常にルートチョイスに迷うようなレックを配置して全体的に難易度を上げられたと思います

個人的にはLより難易度は難しいのではと思います

extra 1→2



迷いますが青の勝ち

次がロングレグでもあることから、いきなり気が抜けない

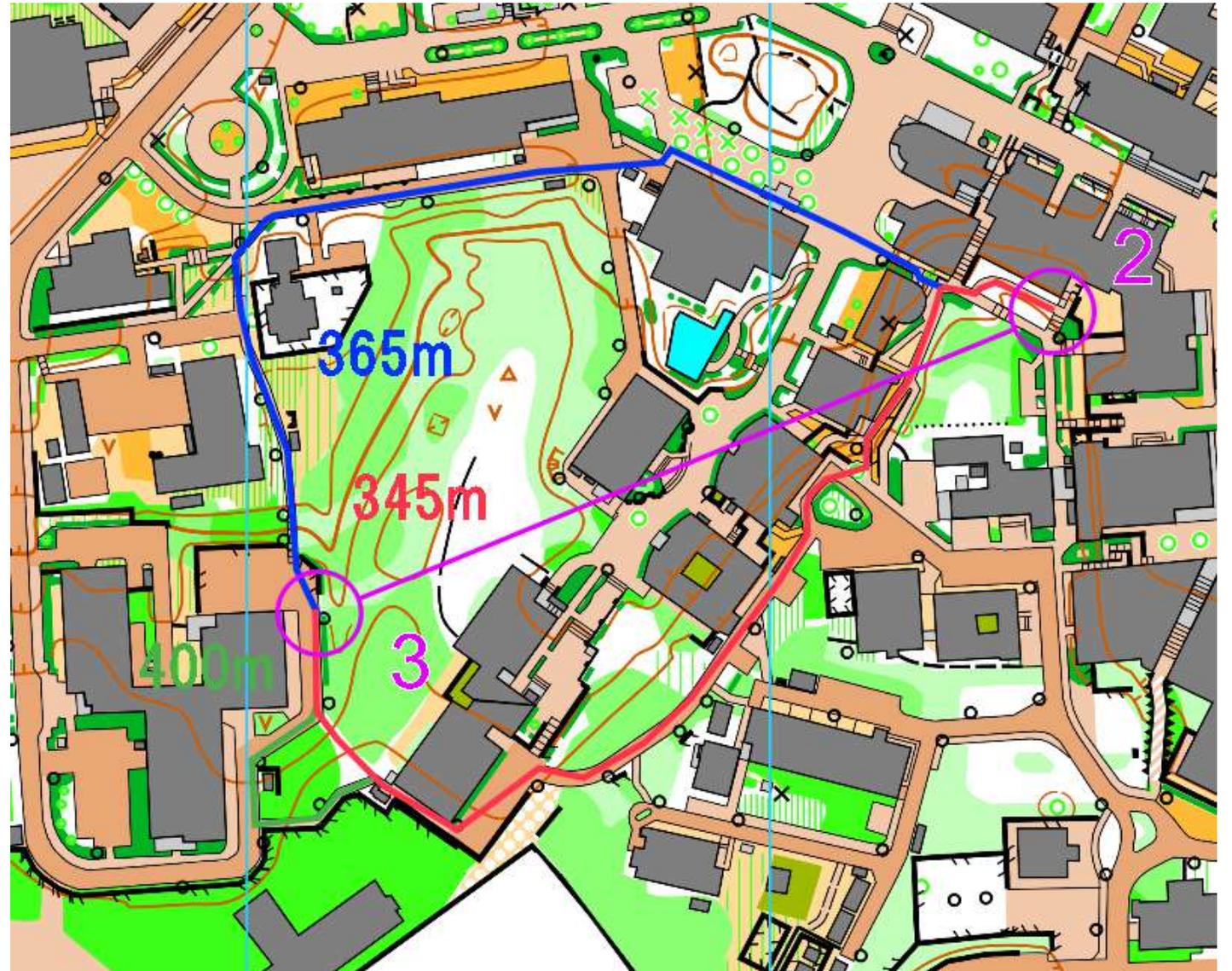
# extra 2→3

## 1つのポイントレグ

赤は最後、森を切る必要があります  
(ここは切れるくらいヤブがうすいんです!!)

これが行ければベストルート

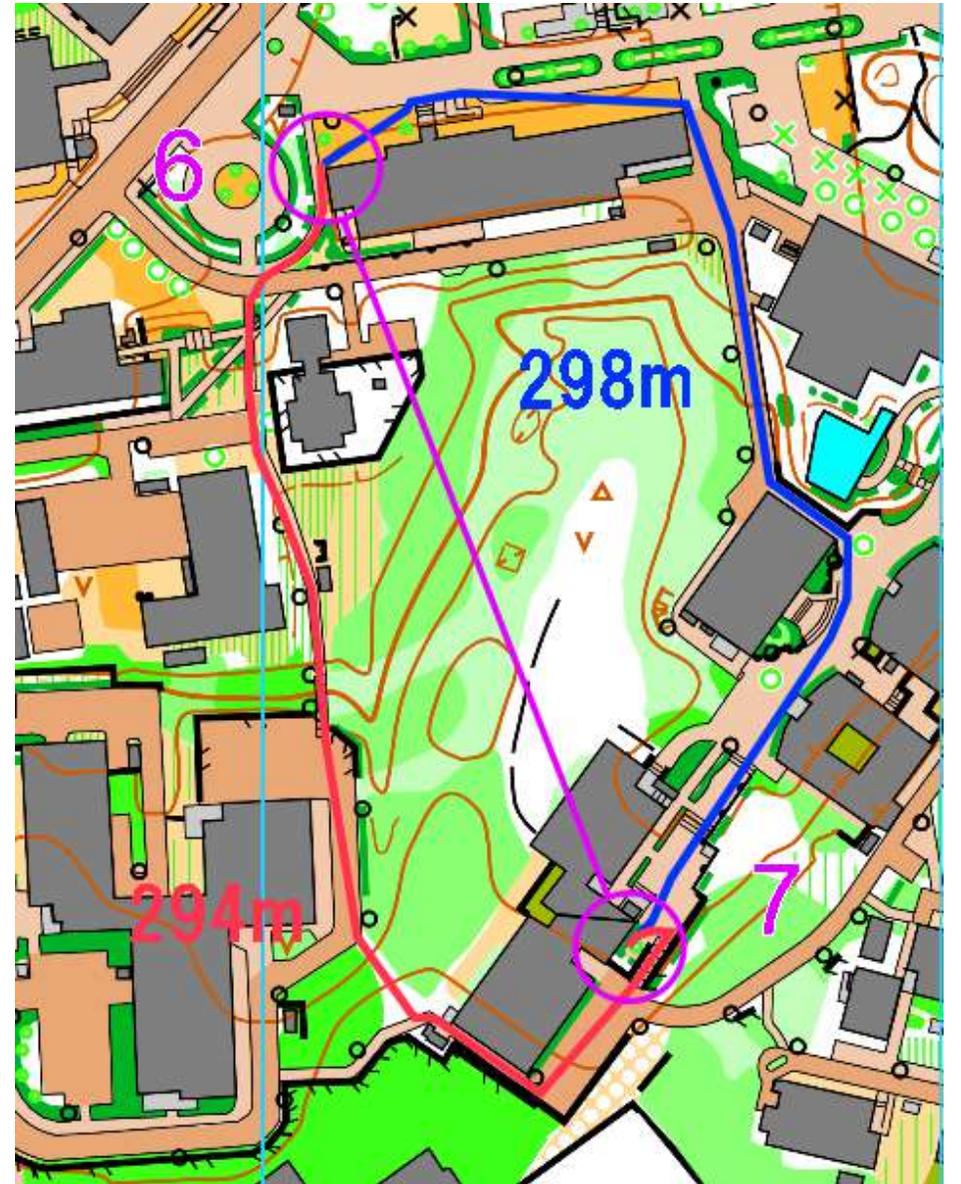
しかしながら、切れないと距離がものすごくのびる罨レグとも言えます



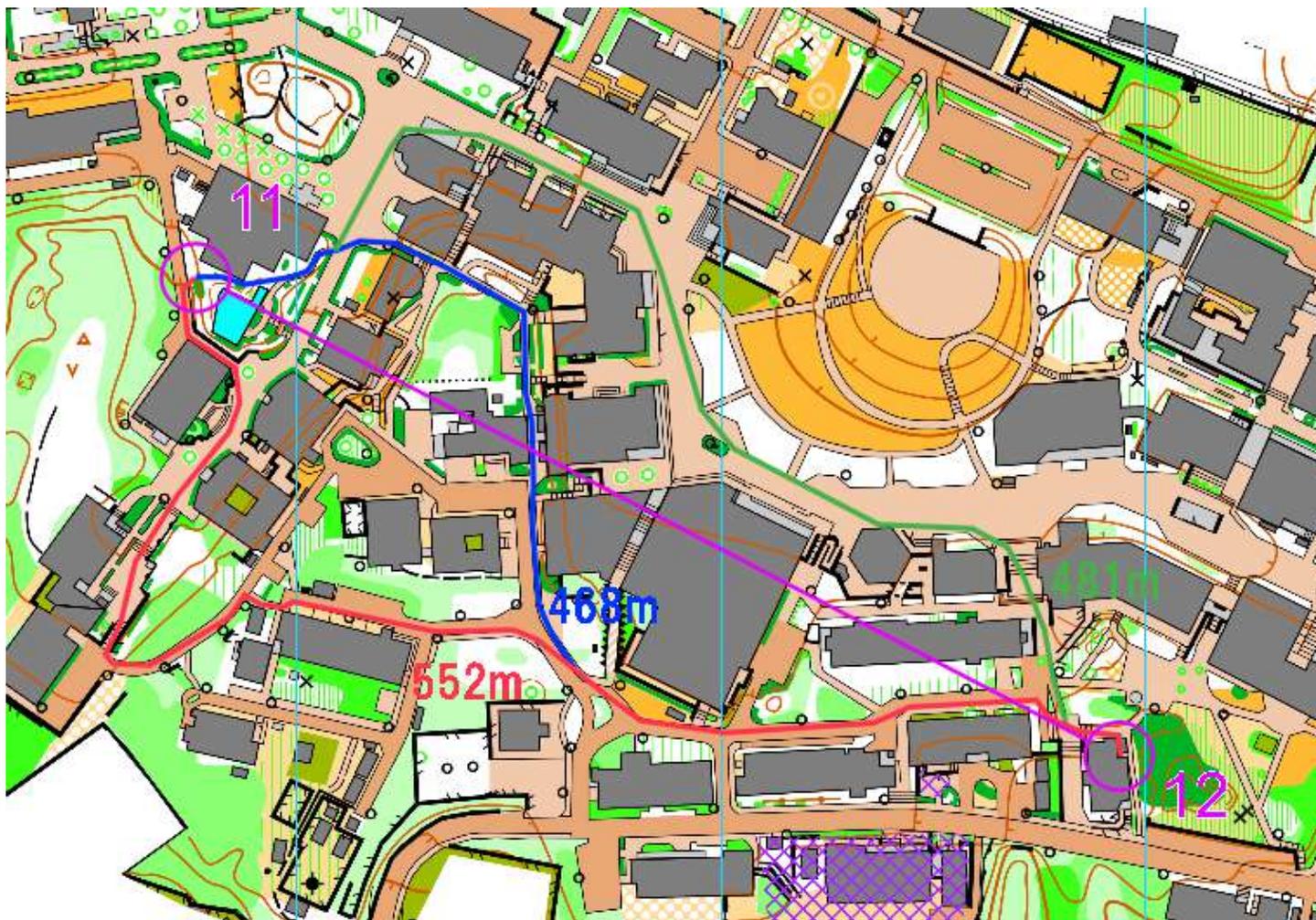
# extra 6→7

僅差ではあるが、赤の勝ち

しかしこれも2→3で言ったように森を切れるかどうか  
切れないと負けルートとなってしまう



extra 11→12



勝負レグ

青、緑は最初森を切る必要があるが、  
建物を北巻きしたとしても、赤は負け  
ルート

横国所見で3ルート見えた方はすごい  
と思います

ご参加いただきありがとうございました！！！！